

硫酸塩アデニル基転移酵素

Cat. No. EXWM-3251

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 ヒトのホスホアデノシン-ホスホ硫酸合成酵素（PAPS）システムは、二機能性酵素（2つの触媒活性の融合産物）です。最初のステップでは、硫酸アデニル転移酵素がATPと無機硫酸からアデノシン5'-ホスホ硫酸（APS）の形成を触媒します。第二のステップは、3'-ホスホアデノシン5'-ホスホ硫酸（PAPS）合成酵素のアデニル硫酸キナーゼ部分によって触媒され、酵素結合APSとATPからPAPSが形成されます。□照的に、細菌、酵母、真菌、植物では、PAPSの形成は2つの個別のポリペプチド、硫酸アデニル転移酵素（EC 2.7.7.4）とアデニル硫酸キナーゼ（EC 2.7.1.25）によって行われます。

別名 ATP-サルファリラーゼ; アデノシン-5'-トリフスフェート サルファリラーゼ; アデノシン三リン酸 サルファリラーゼ; アデニル酸硫酸ピロリン酸化酵素; ATP サルファリラーゼ; ATP-サルファリラーゼ; サルファリラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.7.4

CAS登録番号 9012-39-9

反応 $\text{ATP} + \text{硫酸塩} = \text{二リン酸} + \text{アデニル硫酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。